

広報清内路



版からかわる村政

清内路村役場

〒395-0401

清内路村 375-1

TEL: 0265-46-2001

FAX: 0265-46-2016

E-mail: info@seinaiji.jp



村議会定例会が開会 合併問題についても議題に

- 桜井村長が「阿智村に『合併の話し合いの場』創設申入れ」を表明 -

6月18日に議会定例会が招集され、22日まで5日間の会期で行われました。

今回の議会は、6月5日に合併問題研究会の最終報告書が提出されたことを受け、合併にどう取り組むかが議論の焦点のひとつとなりました。

開会日冒頭のあいさつで桜井村長は、「議員の意見をお聞きした上で、阿智村と合併について話し合う場の創設を申し入れたい」と述べ

合併問題の住民説明会が開催されました。

6月5日に提出された合併問題研究会の最終報告書の内容を住民に説明するため、13・14日に住民説明会が開催されました。

原利正会長はあいさつの中で、「各委員が合併問題に対し賛成・反対など様々な考えを持つ中、『阿智村と合併について話し合う場をつくる』という点で総意を得た。30名もの委員が、住民と一緒に学習し、1年5ヶ月という長い期間をかけて到達した結論であるので、村長・議会には重く受け止めてもらいたい。その一方、あくまで研究会の報告はひとつの意見でしかない。住民の皆さんがこの場で自由に自分の考えを述べることは、今後合併を考えていくにあたっての大きな判断材料となる」と述べ、活発な議論を求めました。

その後、事務局から報告書の内容についての説明があり、合併問題に対する住民の意見を求めました。

べ、あらためて合併に向けて着実に歩みを進めていく意向を表明しました。それに対し議会側からも、議員提出議案として、阿智村と合併協議を早期に実現することを求める旨の決議が提出されることとなりました。

本村の積年の課題である合併問題も、いよいよ阿智村に対する申入れという新たな段階を迎えることとなります。

当日出席された方からは、「清内路村は『合併による自立』を目指しているものであり、村は国や県に対しては、その点をしっかりと示してほしい」、「合併に対し心の中では不安を感じている人もいるはず。そういう人たちの思いもくみ取り、一緒に地域づくりを進めていけるよう配慮してほしい」、「清内路の住民には、阿智村に親戚や知人がいる人も多い。村民一人ひとりが、清内路の地域づくりや合併に対する考え方を伝えていくことで、阿智村でも理解が広がるのではないかな」などのご意見をいただきました。



行事等のお知らせ

- 6月
- 30日(土) **小学校音楽会**
- 7月
- 7日(土) **PTA・公民館共催講演会**
場所：小学校体育館
- 8日(日) **消防団夏季特科訓練**
場所：ふるさと村自然園グランド
- 15日(日) **飯伊消防技術大会**
場所：飯田市桐林運動公園
- 17・18日 **住民総合検診**
- 28日(土) **豊山町夏祭り**
- 29日(日) **参議院議員通常選挙投票日**
- 8月
- 1~5日 **イングリッシュ・サマーキャンプ**
- 2日(木) **飯伊地区緑の少年団交流会**
- 5日(日) **西部公民館スポーツ大会**
- 14日(火) **盆踊り大会**
- 15日(水) **成人式**
- 17日(金) **肺がんCT検診**
- 25日(土) **豊山町子ども会交流会**

この「ぬくもりの田舎」と「一山一墓」のポスターは、村民には無料でお譲りしています。希望される方は、役場までお問い合わせください。



日本観光ポスターコンクール特別賞受賞!

下清内路の風景を撮影した「ぬくもりの田舎」のポスターが、日本観光協会主催の「第57回日本観光ポスターコンクール」の特別賞を受賞しました。6月13日には東京で授賞式があり、全国の観光関係者の集まる中、清内路村に賞状が授与されました。

村内には昔ながらのたたずまいが多く残っています。そのような村の風景を、人を癒す観光資源として、地域づくりに活かしていきたいでしょう。

矢口周美コンサート「青のうた」開催

5月26日「青のうたをきかまい会」(原理 幸実行委員長)の主催による矢口周美コンサート「青のうた」が開催され、会場の小学校体育館に約300人の観客が集まりました。矢口さんは、夫の黒坂黒太郎さんのコカリナや、福沢達郎さんのピアノに合わせて美しい歌声を披露し、聴衆を魅了しました。途中、「おおまきコカリナアンサンブル」も演奏に参加。子どもたちを含む村内外の40名によるコカリナが、美しいハーモニーを奏でていました。

新緑のこの時期に行われるコンサートも3年目を迎え、すっかり定着、会場の飾りつけもスタッフの手作りで、矢口さんも「すばらしいこと」と賞賛されていました。



信州ロード観察隊員の募集について

道路は、生活に欠かせない重要な社会資本です。県では道路の異状に素早く対応するため、「信州ロード観察隊員」を募集しています。隊員は、通勤や仕事で国道や県道を通行する際、路面や路肩の異状に注意し、気付いたら率先して連絡・通報をします。募集期間等は次のとおりです。

- 募集期間 平成19年7月20日まで
- 募集対象 国道・県道を通る機会の多い方
- 募集チラシ・応募書は、役場にあります。

ふるさと村自然園にて植樹祭開催

6月16日に、ふるさと村自然園を会場に平成19年度の植樹祭が行われました。

当日は、村内関係者など50名が参加する中、記念植樹として、高原荘前で「キンタマハジキ」が桜井村長らの手により植えられました。このユニークな名前の「キンタマハジキ」はナツハゼとも呼ばれ、秋には実が黒く熟し食べることもできます。以前は清内路村でも広く自生していましたが、最近は徐々に姿を消しつつあります。

この日はほかに、出席された皆さんにより花桃や芝桜の植樹・植栽や、園内の下草刈りも行われました。

皆さんもふるさと村自然園を訪れて樹木や草花に触れ、あらためて自然の大切さを考えてみてはいかがでしょうか。

